

公表年月日：令和8（2026）年3月5日

担当部署：保健福祉部医療政策課看護職員育成担当

電話：028-623-3152

## 第75回栃木県准看護師試験結果の概要

### 1 受験状況

| 養成所区分      |           | 出願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 合格率（%） |
|------------|-----------|------|------|------|--------|
| 県内         | 准看護師学校養成所 | 45   | 45   | 44   | 97.8   |
|            | 看護師学校養成所  | 157  | 154  | 153  | 99.4   |
|            | 小計        | 202  | 199  | 197  | 99.0   |
| 県外         | 准看護師学校養成所 | 64   | 63   | 63   | 100.0  |
|            | 看護師学校養成所  | 51   | 51   | 51   | 100.0  |
|            | 小計        | 115  | 114  | 114  | 100.0  |
| 国家試験受験資格認定 |           | 0    | 0    | 0    | -      |
| 合計         |           | 317  | 313  | 311  | 99.4   |

※いずれも卒業見込み者および既卒者を含む

### 2 合格基準

90点以上

### 3 採点上の取扱い

あり

試験実施日 令和8年2月1日（日）

問題番号 第6問

設問文 消化器について、正しいのはどれか。

選択肢1 肝臓は右葉と左葉の2部に分けられる。

選択肢2 胃の中はpH5～6の弱酸性である。

選択肢3 膵臓は膵頭<sup>すいぞう</sup>と膵尾<sup>すいとう</sup>の2部に分けられる。

選択肢4 空腸は腹膜後器官である。

採点上の取り扱い

正解者及び不正解者ともに正解として採点する。

理由

選択肢において正解を得ることが困難なため

試験実施日 令和8年2月1日（日）

問題番号 第139問

設問文 退院後生活環境相談員の選任が義務付けられている入院形態はどれか。

選択肢1 任意入院

選択肢2 医療保護入院

選択肢3 応急入院

選択肢4 措置入院

採点上の取り扱い

該当者を正解として採点する

理由

複数（2つ又は3つ）の選択肢が正解と考えられるため